



2024年5月16日

各位

会社名 株式会社フジ
代表者名 代表取締役社長 山口 普
(コード番号:8278 東証プライム市場)
問合せ先 取締役上席執行役員
企画・開発担当 豊田 靖彦
(TEL 082-535-8516)

2023年度 当社取締役会の実効性に関する評価の結果について

当社は、経営理念「私たちは、豊かなくらしづくりを目指します。」「私たちは、地域社会の発展に貢献することを目指します。」「私たちは、人々を大切に作る企業を目指します。」のもと、自らの持続的成長と企業価値の向上を果たしていくためには、ガバナンス強化を経営の最重要事項の一つとして認識し、継続的にその取組みを行っております。かかる基本方針に基づき、当社取締役会は、取締役会の実効性について定期的に分析・評価を行い、洗い出された課題に対する改善策を検討し、実施しております。

本日開催の取締役会において、2023年度の評価と分析結果から認識された課題の確認、並びに実効性を改善する取り組みを決定いたしましたので、その内容を下記のとおりお知らせいたします。

1. 評価方法とプロセス

(1) 2024年2月、取締役会議長を含む全取締役・監査役を対象に、以下を項目とするアンケートを実施いたしました。アンケートは、各項目の設問を5段階で評価の上コメントを記載する形式で、現状の実効性を把握するとともに課題を抽出いたしました。

- ① 取締役会の構成
- ② 取締役会の運営
- ③ 取締役会の議題
- ④ 取締役会を支える体制
- ⑤ 株主との対話

(2) 3月、アンケート結果に基づき、課題・改善策について取締役会で議論いたしました。

(3) 5月、実効性の評価結果と改善策を、取締役会で確認いたしました。

2. 分析および評価結果

(1) 取締役会の構成は適切であり、その運営は適切に管理されています。また、取締役・監査役への議案の事前説明が行われ、取締役会における審議の質の向上に寄与しています。

(2) 経営方針・中期計画の決定、および重要な業務執行にかかる決定・監督において、取締役会で議論

がなされており、取締役会はその役割・機能を適切に果たしています。

- (3) 一方、決定された戦略や事業計画の進捗モニタリングにおいて、さらなる改善と取締役会の機能向上が期待されていることを確認いたしました。
- (4) また、取締役・監査役に対する適切な情報提供、役員トレーニングを適時適切におこない、取締役会における審議の質のさらなる向上が期待されていることを確認いたしました。

3. 今後の取り組み

- (1) 取締役会における議論の活性化、審議の質の向上のため、議案の事前説明会を定例で実施するとともに必要な情報を適切に提供してまいります。
- (2) 取締役会は、経営方針・中期計画を定期的にモニタリングするとともに、経営陣に必要な助言を行い、経営課題を解決するべく PDCA のスピードを上げてまいります。また、取締役会の議論を大局的かつ中長期的なテーマに焦点を当てながら、議論の深化を図ってまいります。
- (3) 取締役・監査役に対して、その職責を十分に果たすため、経営の監督、監査を行う上で必要な事業活動にかかる情報・知識を継続的に提供してまいります。また、期待される役割・責務を果たす上で必要となる知識習得・向上の機会を継続的に提供してまいります。

以上